

芦屋町 地域おこし協力隊

地域おこし協力隊とは？

人口減少や高齢化が進む地方で、地域外の人を受け入れ、地域協力活動を行ってもらい、その地域への定住・定着を図ることで、地域力の維持・強化を図っていくことを目的とした制度です。

▷問い合わせ シティプロモーション係 (☎223-3571)

わきた あゆみ
脇田 彩友美

福岡県糟屋郡出身の芦屋町地域おこし協力隊 6 号



芦屋町の歴史をたくさん描きたいな、と描いているものを振り返ると、私の成長の歴史にもなっていました。

当初の Instagram の投稿や広報の記事を見返すと、未熟な部分がたくさん見えてきて恥ずかしいと思う分、私の目も技術も成長した証なのかな？と思えて来ます。たくさん描かせてもらい、いろいろなことを勉強させていただき、感謝ばかりです。協力隊の任期は折り返し地点を過ぎましたので、残りの期間はより多くの歴史や文化を描きたいと思います。

【プチ情報】

令和 6 年に八朔のわら馬講習会に参加した時のマンガをクリアファイルにして芦屋町歴史の里で販売しています。かわいいデザインに仕上がっているので芦屋町のお土産や、仕事にいかがでしょうか。いつか 6 号が著名なマンガ家になったらプレミアが付くか？！皆さん、ぜひ買ってみてください。

▷販売場所 芦屋歴史の里

▷販売価格 150 円 (税込)

▷問い合わせ 芦屋歴史の里 (☎222-2555)

実は歴史がいっぱいの芦屋町



芦屋歴史紀行 その三百四十九

芦屋の地層と化石 ③

新人学芸員が、芦屋町の歴史を基本から探る不定期連載第5回をお届けします。今回で、芦屋の地層と化石は最終回です。



△芦屋歴史の里マスコット
プロトプテルム

●飛べない鳥プロトプテルムの化石
芦屋層群で見つかった化石の中で特に有名なのが、海鳥の「プロトプテルム」です。約4100万年前に北太平洋域に生息し、約1500万年前に絶滅したと考えられています。プロトプテルムは、体長が約130cmある「鵜」に似た大きな鳥です。プロトプテルムは鳥の仲間ですが、空を飛べず、ペンギンのように水中を泳ぐため、「ペンギンモドキ」とも呼ばれています。

●サメの歯の化石



△カルカロドンの歯の化石

芦屋層群からは、サメの歯の化石が見つかります。普通は1cmほどの小さな歯の化石ですが、最大7cmのものが見つかることもあります。これは、「カルカロドン」というサメの歯で、現代のホホジロザメの仲間です。現代のホホジロザメの歯の大きさ約4cmと比べると、カルカロドンがいかに大きなサメであったかがわかります。

●骨質歯鳥類の化石

「骨質歯鳥」とは、ペリカンの仲間で両翼の長さが6mある海鳥です。約5600万年前に生息し、人類が出現する200万年前に絶滅したと考えられています。ペリカンのような大きなくちばしに、歯のようにギザギザとした突起が並んでいることが、名前の由来となっています。

来となっています。日本では、全国7カ所の地点から化石が発見されています。芦屋層群では、水巻町の地点で発見されました。

●クジラの化石

芦屋層群と同じ3000万年前は、現代型のクジラが出現した時代です。現代のクジラは、シロナガスクジラなどのヒゲクジラ（髯鯨）類や、マッコウクジラやイルカなどのハクジラ（歯鯨）類に分類されます。どちらも3000万年前、芦屋層群と同じ時代に出現しています。この時代のクジラ化石がたくさん見つかる場所は、ニュージーランドやアメリカ太平洋沿岸、北九州地方など限られています。



△クジラの椎体の化石

全3回でお届けした、芦屋の地層と化石はいかがでしたか。歴史の里では、芦屋層群の化石を展示していますので、見に来てください。（芦屋歴史の里）

編集後記

▼14〜15ページには、肥満・肥満症・メタボリックシンドロームの記事が掲載されています。私も最近、運動する機会が減り20代前半と比べておなかが出てきたと実感しています。少しでも歩く歩数を増やしたり、バランスの良い食事をとったりして健康で長生きしたいと思っています。ふくおか健康ポイントアプリを入れてみると、運動するのがおっくうになってもポイントを貯めるまで頑張ろう、という気持ちになるので皆さんもダウンロードして活用してください。

（手塚）

▼24ページにある地域おこし協力隊のコラムに脇田さんのマンガが掲載されています。地域おこし協力隊のinstagram（あしやまちゃん）にも町の歴史や日常などのマンガを掲載しており、マンガで芦屋町を分かりやすく学ぶことができます。脇田さんのinstagramをフォローして、芦屋町の歴史のスペシャリストになってみませんか。芦屋町の景色がいつもと変わって見えるかもしれません。



（篠塚）
△あしやまちゃん

